

### 館内に新たな展示物

ものづくりサポーターが作成

10月5日、ものづくりサポーターが作成した「じぶんとあくしゅ」、「コロコロランプ」が館内に展示されました。

ものづくりサポーターは、豊田市のものづくり文化を支え、育てる役目をにない、豊田市ものづくり教育プログラムの内容に応じて授業をサポートしている団体で、豊田市ものづくりサポートセンターが主な活動場所です。材料の調達・整理、部品の準備・加工などもされているので、当館の手作りの展示物も作成してくれることになりました。すでに、昨年2月と今年7月にも展示物4点を設置、今でも多くの子どもたちが楽しそうに遊んでいます。夏休みには、これまで設置している展示物の説明や修理などもしてくれました。

今回の展示物、『自分とあくしゅ』は凹面鏡を使ったもので、手を差し出すと凹面鏡に写った自分と握手ができるような不思議な感覚になります。また、『コロコロランプ』は、木で作ったすべり台をハートやクローバーなどのマークがコロコロと転がります。

兄弟で遊びに来ていた男の子たちは、「自分とあくしゅ」の前で何度も手を出して握手をしようとしていました。「コロコロランプ」は、大人の方も楽しそうに遊んでいました。



じぶんとあくしゅ



コロコロランプ

ひとつ50円

親子で楽しむ  
ミニワークショップ

作時間30分



土・日・祝日に30分程度でできる科学工作「ミニワークショップ」を行っています。週ごとに作品が変わります。1作品は、50円。週末に訪れる親子連れに人気です。

日曜日には、週替わりの作品の他に、プラスチックの板をオーブントースターで焼いてキーホルダーの大きさにする「ぷらばん」も作れ、何個も作っていく子もいます。

10月は、サイエンスショーで音を取り上げたので、ミニワークショップでも「ふうせんトロンボーン」、「ふえコプター」と音に関連する工作を入れてみました。



### 星空を見上げて④

## 流星群が目白押し！！

毎月1回、  
冬の夜空にいくつ  
見つけられる？

今年のしし座流星群は、11月18日午前6時ごろがピークになるのではないかと予想されています。しかし、流星の数は、平年並みの極大となりそうです。11月22日が満月なので、名古屋では11月18日の午前2時55分に明るい月が西へ沈み、それ以降は好条件で見られるでしょう。



しし座と放射点



ふたご座と放射点

夏のペルセウス座流星群なみの活発な出現を見せてくれるふたご座流星群は、12月14日の午後8時ごろピークになると予想されています。13日が上弦なので、月は名古屋で午前0時43分に西へ沈み、それ以後は好条件で観測できます。しかし、ピークが14日の宵の頃なので、月明かりはあっても早めの宵の頃から注目するのがよさそうです。

市街地では、水銀灯や車のヘッドライトなど街の明かりが目に入らない場所、たとえば建物や木立の陰で、イスに座ったり、マットに寝転がったりして楽な姿勢で見るといいでしょう。明け方には相当冷え込むので、十分な防寒の用意も忘れないようにしましょう。

くわしくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.toyota-kagakutaikenkan.jp>

とよた科学体験館（産業文化センター内）  
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-25  
TEL (0565)37-3007 / FAX (0565)37-3012